

現場加熱式袋詰アスファルトモルタル

ドライ・アスモル

墨東化成工業の「ドライ・アスモル」は、バーナーで短時間あぶるだけで本格的なアスモルの美しい仕上げを実現できる、袋詰めタイプの舗装補修材です

わずかな段差の修正、すり付けなどは、加熱合材では割高。常温合材では目が粗かったり、強度が足らなかったり。また、セメントモルタルや現場混合式のアスファルトペーストでの補修では手間がかかり、道路開放できるまでも長時間の養生が必要でした。こうした不満を一気に解消し道路保全のプロのニーズに応える舗装補修材が、この「ドライ・アスモル」です。



一般合材

ドライ・アスモル

■ 特徴

- 施工手順は材料をスコップやコテ等で敷き均し、ガスバーナーなどで加熱し、仕上げの転圧を行い、散水して急冷します。
- 施工後、散水急冷すると直ちに強度を発現するので、即時、交通開放することが出来ます。
- 粒度が細かいため（2.5mmアンダー）、すりつけも決まり、表面も均一に美しく仕上がります。
- プラント練りのアスモルを扱うよりも扱いやすく経済的です。
- 現場で混合したり、二液を混ぜたりするような手間が要りません。
- 加熱するまでは硬化しないので、必要量ずつ使用でき、長期保存が可能です。
- チャックが付いた小袋（5kg入）に入っているため、材料を無駄にすることもなく、持ち運びも便利です。
- スコップやネコの上で加熱しペースト状にして、コテ等で施工することで細かい仕上げも可能です。



墨東化成工業株式会社

本社 〒130-0025 東京都墨田区千歳1-8-14 TEL:03-3635-1111 FAX:03-3635-1119

群馬支店 〒373-0071 群馬県太田市原宿町2900 TEL:0276-37-7211 FAX:0276-37-7210

Website: <http://www.bkk.co.jp>

ドライ・アスモル

■ 施工方法



- ① 施工面のゴミやホコリを取り除き、きれいに清掃して下さい。
- ② ドライ・アスモルを施工場所及び補修する箇所に入れて下さい。
- ③ コテなどを使って平滑になるようにします。
- ④ ガスパナーなどを使用して、表面の油分が十分に飛ばすまで加熱して下さい。
- ⑤ コテやタンパなどに、付着防止用の油を塗り、軽く転圧して仕上げます。
- ⑥ ジョウロ等で軽く水を撒き終了します。

※ 施工部分が深い場合は、スコップなどの上でドライ・アスモルを混ぜながらガスパナーでよく焙り、ペースト状になったドライ・アスモルを流し込みます。その上に再度ドライ・アスモルを敷き均し、加熱して仕上げます。

■ 用途

- 一般道路舗装面の凸凹部の補修
- パッチング材としての使用
- 微妙な段差解消の補修
- 補修後の表面仕上げ
- ジャンカの補修
- 道路などの滑り止めとしての使用

■ 施工事例

- 段差の修正



■ 取扱上の注意

- コンクリートの上に施工する場合は、プライマーなどを使用して下さい。
- ドライ・アスモルは危険物等ではありませんが、取扱いに注意して下さい。
- パナーを使用する際は、可燃物や危険物のないことを確認して使用してください。
- 手袋等の保護具を着用し、皮膚への付着や目に入らないように十分に注意して下さい。
- 目に入った場合は直ちに洗浄水で15分以上洗眼し、皮膚に付着した場合は石鹼等で汚れを落とし、必要に応じて医師の手当てを受けて下さい。
- 幼児の手の届かないところへ保管して下さい。

■ 荷姿

- ドライ・アスモル 1箱(5.0kg×4袋)20kg入 段ボール箱

■ 製造

墨東化成工業株式会社

本社 〒130-0025 東京都墨田区千歳1-8-14
TEL:03-3635-1111 FAX:03-3635-1119
群馬支店 〒373-0071 群馬県太田市原宿町2900
TEL:0276-37-7211 FAX:0276-37-7210
Website <http://www.bkk.co.jp>